

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成26年3月18日
【会社名】	アグロ カネショウ株式会社
【英訳名】	AGRO-KANESHO CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 榑 引 博 敬
【本店の所在の場所】	東京都港区赤坂四丁目2番19号
【電話番号】	03(5570)4711(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役経営企画本部長 角 田 俊 博
【最寄りの連絡場所】	東京都港区赤坂四丁目2番19号
【電話番号】	03(5570)4711(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役経営企画本部長 角 田 俊 博
【届出の対象とした募集有価証券の種類】	株式
【届出の対象とした募集金額】	その他の者に対する割当 128,109,150円 (注)募集金額は、発行価額の総額であります。 該当事項はありません。
【安定操作に関する事項】	該当事項はありません。
【縦覧に供する場所】	アグロ カネショウ株式会社 西日本支店 (大阪府吹田市江坂町1-13-41) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成26年3月10日付をもって提出した有価証券届出書の記載事項のうち、その他の者に対する割当の募集条件、その他この自己株式の処分に関し必要な事項が平成26年3月18日に決定されましたので、これらに関連する事項を訂正するため、有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 証券情報

第1 募集要項

- 1 新規発行株式
- 2 株式募集の方法及び条件
 - (1) 募集の方法
 - (2) 募集の条件
- 4 新規発行による手取金の使途
 - (1) 新規発行による手取金の額
 - (2) 手取金の使途

募集又は売出しに関する特別記載事項

オーバーアロットメントによる売出し等について

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____ 罫で示してあります。

第一部【証券情報】

第1【募集要項】

1【新規発行株式】

(訂正前)

<前略>

- (注)3 本募集とは別に、平成26年3月10日(月)開催の取締役会において、当社普通株式1,300,000株の売出し(以下「引受人の買取引受による売出し」という。)を決議しております。また、引受人の買取引受による売出しにあたり、その需要状況を勘案した上で、当該売出しの引受会社である野村証券株式会社が当社株主から195,000株を上限として借入れる当社普通株式の売出し(以下「オーバーアロットメントによる売出し」といい、引受人の買取引受による売出しと併せて以下「本件売出し」という。)を行う場合があります。

<後略>

(訂正後)

<前略>

- (注)3 本募集とは別に、平成26年3月10日(月)開催の取締役会において、当社普通株式1,300,000株の売出し(以下「引受人の買取引受による売出し」という。)を決議しております。また、引受人の買取引受による売出しにあたり、その需要状況を勘案した結果、当該売出しの引受会社である野村証券株式会社が当社株主から借入れる当社普通株式195,000株の売出し(以下「オーバーアロットメントによる売出し」といい、引受人の買取引受による売出しと併せて以下「本件売出し」という。)を行います。

<後略>

2【株式募集の方法及び条件】

(1)【募集の方法】

(訂正前)

区分	発行数	発行価額の総額（円）	資本組入額の総額（円）
株主割当	-	-	-
その他の者に対する割当	195,000株	135,768,750	-
一般募集	-	-	-
計（総発行株式）	195,000株	135,768,750	-

(注) 1 本募集は、前記「1 新規発行株式」(注) 4に記載のとおり、オーバーアロットメントによる売出しに関連して、野村證券株式会社を割当先として行う第三者割当の方法によります。なお、当社と割当予定先との関係等は以下のとおりであります。

割当予定先の氏名又は名称	野村證券株式会社
割当株数	195,000株
払込金額	135,768,750円

< 中略 >

- 発行価額の総額は、本自己株式処分に係る会社法上の払込金額の総額であります。なお、本募集は、自己株式の処分に係るものであり、払込金額の総額は資本組入れされません。
- 発行価額の総額及び払込金額は、平成26年3月3日(月)現在の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値を基準として算出した見込額であります。

(訂正後)

区分	発行数	発行価額の総額（円）	資本組入額の総額（円）
株主割当	-	-	-
その他の者に対する割当	195,000株	128,109,150	-
一般募集	-	-	-
計（総発行株式）	195,000株	128,109,150	-

(注) 1 本募集は、前記「1 新規発行株式」(注) 4に記載のとおり、オーバーアロットメントによる売出しに関連して、野村證券株式会社を割当先として行う第三者割当の方法によります。なお、当社と割当予定先との関係等は以下のとおりであります。

割当予定先の氏名又は名称	野村證券株式会社
割当株数	195,000株
払込金額	128,109,150円

< 中略 >

- 発行価額の総額は、本自己株式処分に係る会社法上の払込金額の総額であります。なお、本募集は、自己株式の処分に係るものであり、払込金額の総額は資本組入れされません。

(注) 3の全文削除

(2)【募集の条件】

(訂正前)

発行価格 (円)	資本組入額 (円)	申込株数単位	申込期間	申込証拠金 (円)	払込期日
未定 (注)1	- (注)3	100株	平成26年4月17日(木)	該当事項は ありません。	平成26年4月18日(金)

(注)1 発行価格については、平成26年3月18日(火)又は平成26年3月19日(水)のいずれかの日（以下「発行価格等決定日」という。）に引受人の買取引受による売出しにおいて決定される引受価額（日本証券業協会の定める有価証券の引受け等に関する規則第25条に規定される方式により、発行価格等決定日に引受人の買取引受による売出しの売出価格と併せて決定される。）と同一の金額といたします。

2 本自己株式処分においては全株式を野村證券株式会社に割当て、一般募集は行いません。

3 本募集は、自己株式の処分に係るものであり、発行価格（会社法上の払込金額）は資本組入れされません。

4 野村證券株式会社は、後記「募集又は売出しに関する特別記載事項 オーバーアロットメントによる売出し等について」に記載の取得予定株式数につき申込みを行い、申込みを行わなかった株式については失権となります。

5 申込みの方法は、申込期間内に後記申込取扱場所へ申込みをし、払込期日に後記払込取扱場所へ発行価格を払込むものとします。

(訂正後)

発行価格 (円)	資本組入額 (円)	申込株数単位	申込期間	申込証拠金 (円)	払込期日
656.97	- (注)2	100株	平成26年4月17日(木)	該当事項は ありません。	平成26年4月18日(金)

(注)1 本自己株式処分においては全株式を野村證券株式会社に割当て、一般募集は行いません。

2 本募集は、自己株式の処分に係るものであり、発行価格（会社法上の払込金額）は資本組入れされません。

3 野村證券株式会社は、後記「募集又は売出しに関する特別記載事項 オーバーアロットメントによる売出し等について」に記載の取得予定株式数につき申込みを行い、申込みを行わなかった株式については失権となります。

4 申込みの方法は、申込期間内に後記申込取扱場所へ申込みをし、払込期日に後記払込取扱場所へ発行価格を払込むものとします。

(注)1の全文削除及び2、3、4、5の番号変更

4【新規発行による手取金の使途】

(1)【新規発行による手取金の額】

(訂正前)

払込金額の総額（円）	発行諸費用の概算額（円）	差引手取概算額（円）
135,768,750	800,000	134,968,750

- (注) 1 新規発行による手取金は自己株式の処分に係る手取金であり、発行諸費用の概算額は自己株式の処分に係る諸費用の概算額であります。
- 2 発行諸費用の概算額には、消費税等は含まれておりません。
- 3 払込金額の総額は、平成26年3月3日(月)現在の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値を基準として算出した見込額であります。

(訂正後)

払込金額の総額（円）	発行諸費用の概算額（円）	差引手取概算額（円）
128,109,150	800,000	127,309,150

- (注) 1 新規発行による手取金は自己株式の処分に係る手取金であり、発行諸費用の概算額は自己株式の処分に係る諸費用の概算額であります。
- 2 発行諸費用の概算額には、消費税等は含まれておりません。

(注) 3の全文削除

(2)【手取金の使途】

(訂正前)

上記差引手取概算額上限134,968,750円については、平成27年12月末までに、全額を当社製品である農薬の研究開発における委託試験費の一部に充当する予定であります。委託試験費には、安全性試験、効果試験、残留試験にかかる費用が含まれます。

(訂正後)

上記差引手取概算額上限127,309,150円については、平成27年12月末までに、全額を当社製品である農薬の研究開発における委託試験費の一部に充当する予定であります。委託試験費には、安全性試験、効果試験、残留試験にかかる費用が含まれます。

【募集又は売出しに関する特別記載事項】

オーバーアロットメントによる売出し等について

（訂正前）

当社は、平成26年3月10日(月)開催の取締役会において、本自己株式処分とは別に、当社普通株式1,300,000株の売出し（引受人の買取引受による売出し）を決議しておりますが、引受人の買取引受による売出しにあたり、その需要状況を勘案した上で、当該売出しの引受会社である野村證券株式会社が当社株主から195,000株を上限として借入れる当社普通株式の売出し（オーバーアロットメントによる売出し）を行う場合があります。本自己株式処分は、オーバーアロットメントによる売出しに関連して、野村證券株式会社が上記当社株主から借入れた株式（以下「借入れ株式」という。）の返却に必要な株式を取得させるために行われます。

また、野村證券株式会社は、本件売出しの申込期間の終了する日の翌日から平成26年4月11日(金)までの間（以下「シンジケートカバー取引期間」という。）、借入れ株式の返却を目的として、株式会社東京証券取引所においてオーバーアロットメントによる売出しに係る株式数を上限とする当社普通株式の買付け（以下「シンジケートカバー取引」という。）を行う場合があります。野村證券株式会社がシンジケートカバー取引により取得した全ての当社普通株式は、借入れ株式の返却に充当されます。なお、シンジケートカバー取引期間内において、野村證券株式会社の判断でシンジケートカバー取引を全く行わず、又はオーバーアロットメントによる売出しに係る株式数に至らない株式数でシンジケートカバー取引を終了させる場合があります。

<後略>

（訂正後）

当社は、平成26年3月10日(月)開催の取締役会において、本自己株式処分とは別に、当社普通株式1,300,000株の売出し（引受人の買取引受による売出し）を決議しておりますが、引受人の買取引受による売出しにあたり、その需要状況を勘案した結果、当該売出しの引受会社である野村證券株式会社が当社株主から借入れる当社普通株式195,000株の売出し（オーバーアロットメントによる売出し）を行います。本自己株式処分は、オーバーアロットメントによる売出しに関連して、野村證券株式会社が上記当社株主から借入れた株式（以下「借入れ株式」という。）の返却に必要な株式を取得させるために行われます。

また、野村證券株式会社は、平成26年3月21日(金)から平成26年4月11日(金)までの間（以下「シンジケートカバー取引期間」という。）、借入れ株式の返却を目的として、株式会社東京証券取引所においてオーバーアロットメントによる売出しに係る株式数を上限とする当社普通株式の買付け（以下「シンジケートカバー取引」という。）を行う場合があります。野村證券株式会社がシンジケートカバー取引により取得した全ての当社普通株式は、借入れ株式の返却に充当されます。なお、シンジケートカバー取引期間内において、野村證券株式会社の判断でシンジケートカバー取引を全く行わず、又はオーバーアロットメントによる売出しに係る株式数に至らない株式数でシンジケートカバー取引を終了させる場合があります。

<後略>